

プロポーザル採点基準表(一次審査)

審査項目	評価項目	配点	評価基準	判断基準	結果	係数	点数
企業評価	会社概要 (様式第2号)	5	会社規模、財政状況から問題がないかを評価する。	過去3年分の平均値をもとに流動比率から判断する。	>= 250	1	
					>= 150	0.8	
					>= 125	0.6	
					>= 100	0.4	
					< 100	0.2	
		5		過去3年分の平均値をもとに自己資本比率から判断する。	>= 60	1	
					>= 30	0.8	
					>= 25	0.6	
					>= 20	0.4	
					< 20	0.2	
	業務実績 (様式第3号)	5	過去5年間(令和3年度～令和7年度)における同種業種の策定完了実績を評価する。	業務実績の回数をもとに判断する。	= 10件	1	
					>= 8件	0.8	
					>= 6件	0.6	
					>= 4件	0.4	
					< 4件	0.2	
技術者の業務実績評価	配置予定管理技術者 (様式第4号)	5	過去5年間(令和3年度～令和7年度)における同種業種の策定完了実績を評価する。	配置予定管理技術者の業務実績の回数をもとに判断する。	= 3件	1	
					= 2件	0.6	
					= 1件	0.2	
	配置予定照査技術者 (様式第6号)	5	過去5年間(令和3年度～令和7年度)における同種業種の策定完了実績を評価する。	配置予定照査技術者の業務実績の回数をもとに判断する。	= 3件	1	
					= 2件	0.6	
					= 1件	0.2	
実施概要評価	実施体制 (様式第7号)	5	業務体制について評価する。	照査技術者、管理技術者以外の担当技術者数をもとに評価する。	>= 4人	1	
					>= 3人	0.6	
					< 2人	0.2	
	業務概要 (様式第8号)	10	菰野町の特性を理解し、企業として魅力ある提案を加えた実施方針及び実施工程について評価する。	①工程表に仕様書第18条の業務概要の項目が全て記載されている。 ②当町の都市計画に関して、現状と課題について整理し、考察を記載している。 ③都市計画区域外について記載がある。 ④その他、菰野町の特色にあった魅力的な提案がある。 ⑤無理のない工程となっている。	左記5点を満たす	1	
					左記4点を満たす	0.8	
					左記3点を満たす	0.6	
					左記2点を満たす	0.4	
					左記1点を満たす	0.2	
				左記を満たさない	0		
一次評価点(満点)		40	評価点(小数点以下四捨五入) = 点数合計				0

プロポーザル採点基準表(2次審査)

審査項目	評価項目	配点	評価基準	審査委員 判定	点数
プレゼンテーション審査	仕様書との整合性について評価する。	10	・提案内容は、仕様書第18条に沿った内容か		0
	都市の課題について評価する。	10	・現状の分析が網羅的かつ具体的であるか ・菰野町に地域特性を踏まえた課題が的確に指摘されており、根拠に基づいているか		0
	誘導施策、防災指針の提案について評価する。	10	・課題分析と提案内容の連動性があるか ・総合計画や都市マスタープランと整合性のある提案となっているか ・菰野町の地域特性を踏まえた提案となっているか、実現性の観点から適切な提案か		0
	業務の実施における創意工夫について評価する。	10	・他社にはない独自性、付加価値があるか ・提案内容が仕様書を補完し、魅力的であるか		0
	プレゼンテーションの取組姿勢、信頼性を評価する。	10	・資料を適切に活用し分かりやすい説明であったか ・質疑に対し具体的、適切に回答したか		0
		50	評価点合計		0

審査項目	評価項目	配点	評価基準	点数
価格評価	価格評価	10	見積書に記載されている費用に対して評価点を与える。 (最低見積額 / 提案見積額) * 10 = 点数合計 (小数点第2位以下切捨て) 上記の計算点数が10点である・・・10点 上記の計算点数が9.5点以上9.9点以下である・・・8点 上記の計算点数が9.0点以上9.4点以下である・・・6点 上記の計算点数が8.5点以上8.9点以下である・・・4点 上記の計算点数が8.0点以上8.4点以下である・・・2点 上記の計算点数が7.9点以下である・・・0点	
	価格評価点(満点)	10		

企画提案審査評価の目安

段階	判定	係数
非常に優れている	A	1
優れている	B	0.8
普通	C	0.6
劣っている	D	0.4
記述・説明がない	E	0